

「公共事業コスト構造改善プログラム」

【施策名：Ⅱ 計画・設計・施工の最適化 【3】 民間技術の積極的な活用 施策12】

エアキャスター工法の採用により仮設費を低減

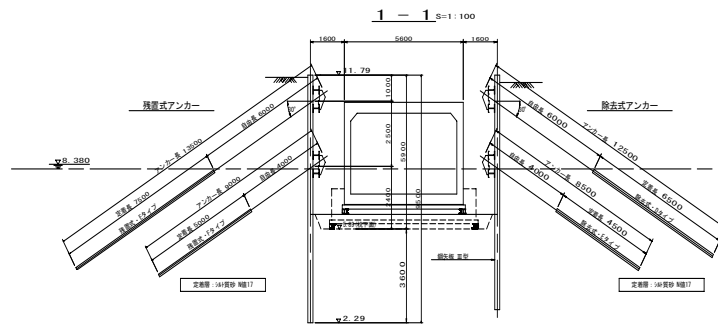
工事名：一般国道8号 分校道路工事

概要：①大型BOXの据付工法変更（当初）トラック用直接据付→（変更）エアキャスター工法
②土留工法変更（当初）2段アカー式土留→（変更）1段切梁式土留

効果

- エアキャスター工法の採用により、BOX据付の横移動が可能。
- 横移動することで、切梁の設置が可能に。→アンカー本数を低減
- 工事費を、32百万円から25百万円に改善
（改善額 約7百万円 改善率 約22%）

当初（アカー式土留）



変更（切梁式土留）

